

【「リスト」の作成】XP

家計簿の「項目」ように、「交際費」「電気代」など決まった項目を何度も入力する書類が

あります。「項目」列をクリックするとセル右側に▼が表れ、クリックすると、リストから決

まった一連の項目から選択して入力手間を省くことが出来る

1、参照表の作成

表の右側など適時の余白にあらかじめ参照表を作っておきます

予備に空白セルも作っておきます

2、以下の操作を設定

「項目」列を範囲選択 → 「データ」メニュー → 入力規則 →

(Windows2007,2010) 「データ」タブ → データの入力規則

「設定」タブ(※) → 入力値の種類▼から「リスト」を選択 → 元の値の

にカーソル → 上記で準備した参照表を全部範囲選択

→ OK

日付	項目	収入	支出	残高
7月1日	電気代		3,500	125,0
7月1日	水道代		4,000	121,0
7月2日	家賃		35,000	86,0
7月2日	自動車税		35,900	50,1
7月3日				
	交際費			
	電気代			
	水道代			
	家賃			
	自動車税			
	税金			

(注)この場合「項目」列には、原則としてリスト(参照表項目)以外のデータは入力できなくなります

他のデータも入力したい場合は、(※)の後 → 「エラーメッセージ」タブ → 「無効なデータが入力されたらエラーメッセージを表示する」のチェックをはずしておく

3、解除

該当セルを範囲選択 → 「データ」メニュー → 入力規則 → 下のすべてクリアボタン

さんしょうひょう
参照表

交際費
電気代
水道代
家賃
自動車税
税金